

# 2022年度父母説明会

## 国家試験について

国家試験対策委員長  
濱邊 富美子

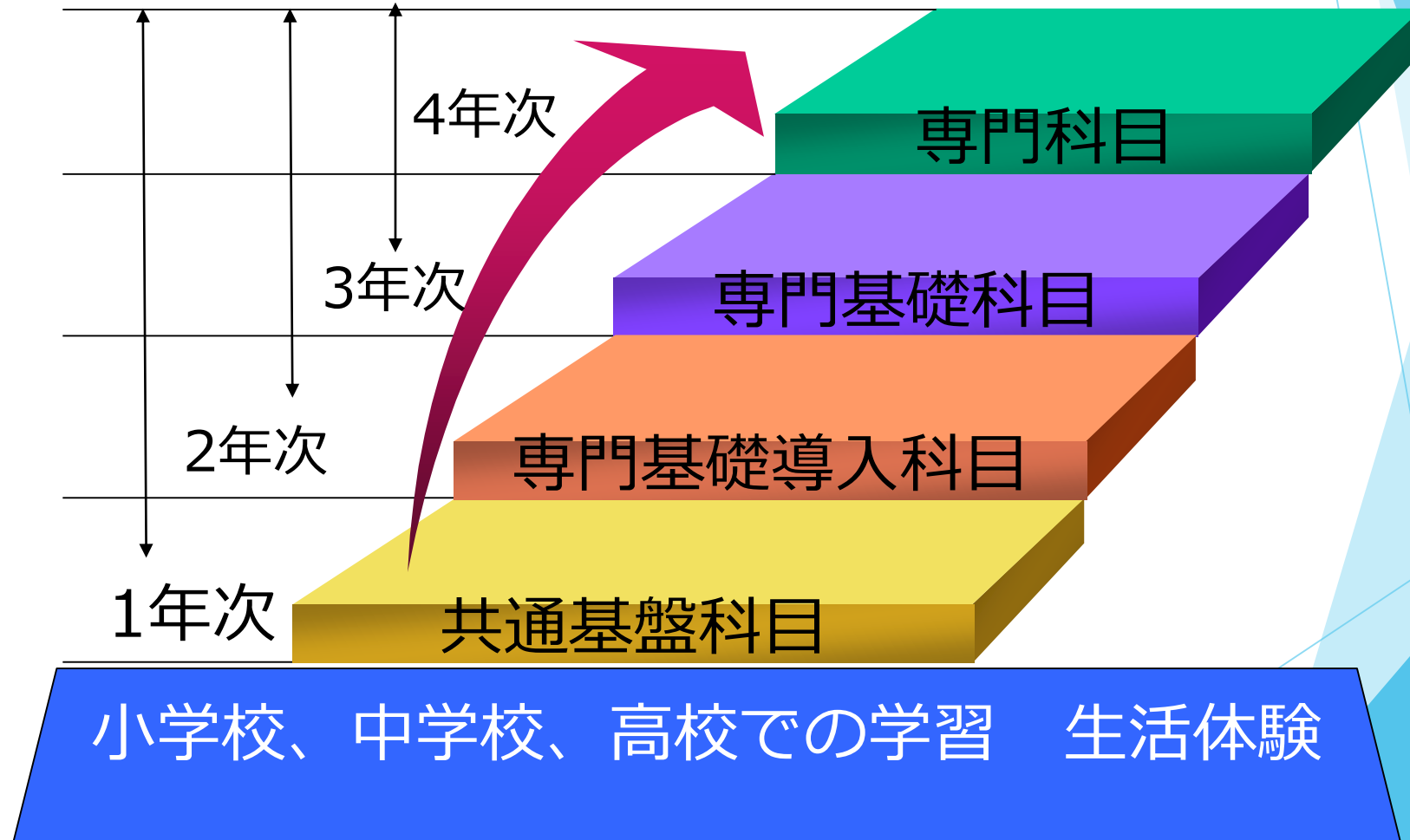
# 本日の説明

1. 国家試験の概要
2. 本学の国家試験対策について
3. 保護者の皆様へのお願い

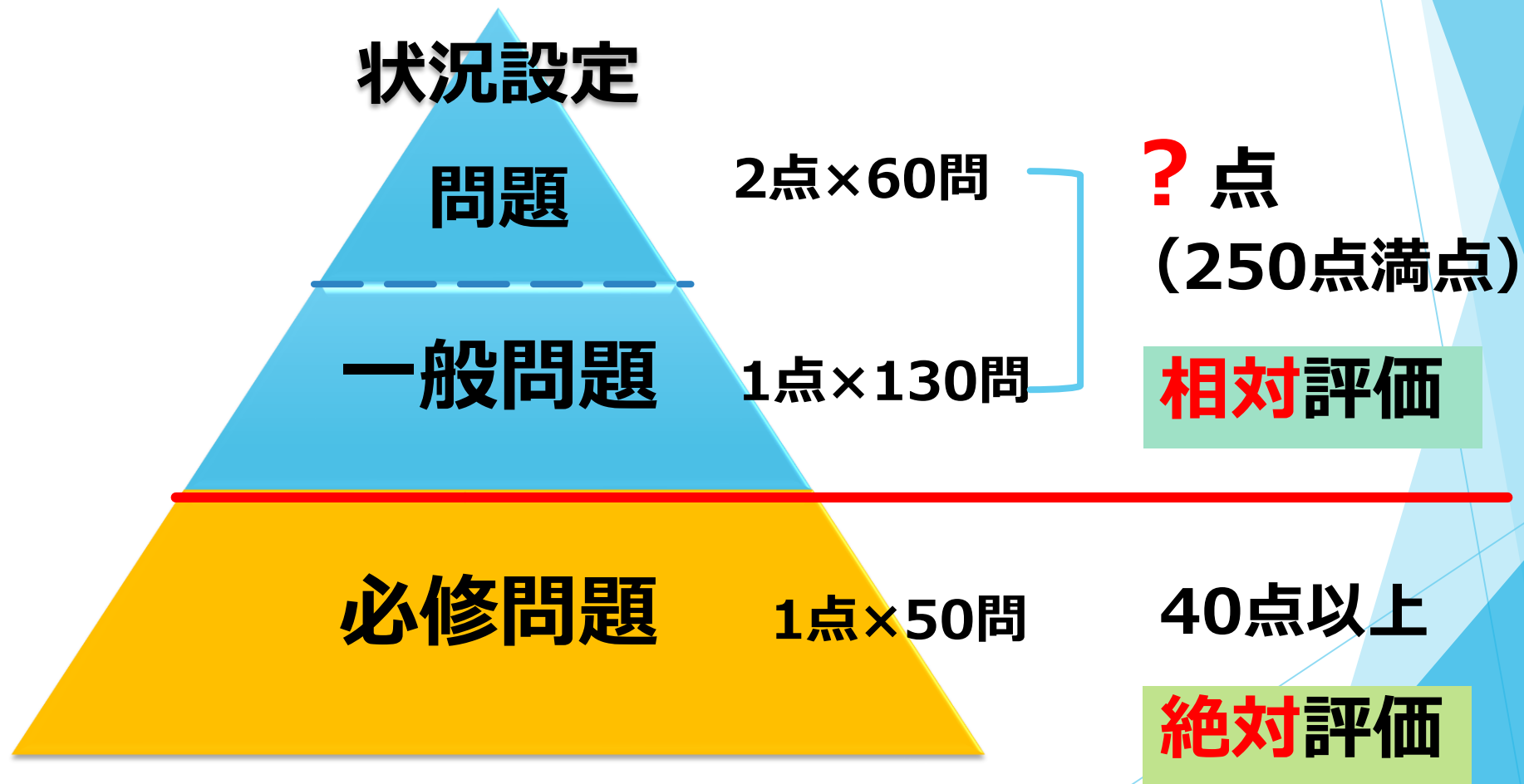
# 1. 看護師国家試験の概要

- ▶ 看護師の資格は国家資格です。
- ▶ 看護系大学や看護専門学校で必要な学修をし、卒業した者に、**受験資格**が得られます（卒業したら国家資格が得られるわけではありません）。
- ▶ 試験は年1回で、毎年2月中旬に試験が行われます。
- ▶ 午前9：50～12：30、午後14：20～17：00（各160分）
- ▶ 内容は看護師として求められる最低限の知識を問うものです。
- ▶ **1年次からの知識の積み上げ**が大切です。

# 学習の積み重ねの必要性



種類	必修問題	一般問題	状況設定問題
内容	<p>基礎的な問題 80%以上の正答率 が必須 (絶対評価)</p>	<p>知識を問う問題に加え、短文の事例問題も出題される</p>	<p>看護の現場で直面しうる状況を設定し、それに対する理解力・判断力を問う。</p>
出題数	50問×1点 = 50点	130問×1点 = 130点	60問×2点 = 120点
時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 午前の部で問題120問を2時間40分（160分）で解答する</li> <li>・ 午後の部で問題120問を2時間40分（160分）で解答する</li> </ul>		



# 看護師国家試験

## 一般問題+状況設定問題ボーダーライン

	105回	106回	107回	108回	109回	110回	111回
	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
得点	151点	142点	154点	155点	155点	159点	167点
得点率	61.10%	57.20%	62.30%	62.00%	62.00%	63.60%	66.80%

# 看護師国家試験 合格率（全体、既卒、新卒）

	104回	105回	106回	107回	108回	109回	110回	111回
	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
合格率	90.00%	89.40%	88.50%	91.00%	89.30%	89.20%	90.40%	91.30%
既卒者	39.20%	35.50%	35.60%	44.50%	29.30%	37.40%	44.40%	38.90%
新卒者	95.50%	94.90%	94.30%	96.30%	94.70%	94.70%	95.40%	96.50%

**本学  
98.61%**

59,344人

**本学100%**

(57,057人)

**本学  
98.59%**



# 第111回看護師国家試験神奈川県内の4年制大学の結果

神奈川県内大学名	受験者数	合格者数	合格率
昭和大学保健医療学部看護学科	95	95	100%
神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科	88	88	100%
北里大学看護学部看護学科	128	127	99.20%
横浜市立大学医学部看護学科	101	100	99.00%
国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科	91	90	98.90%
東海大学医学部看護学科	83	82	98.80%
神奈川工科大学健康医療科学部看護学科	72	71	98.60%
横浜創英大学看護学部看護学科	78	76	97.40%
慶応義塾大学看護医療学部看護学科	109	106	97.20%
松蔭大学看護学部看護学科	60	58	96.70%
湘南医療大学保健医療学部看護学科	90	87	96.70%
関東学院大学看護学部看護学科	83	80	96.40%

1名不合格

# 保健師国家試験 合格率（全体、既卒、新卒）

	103回	104回	105回	106回	107回	108回	
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
全体	90.80%	81.40%	81.80%	91.50%	94.30%	89.30%	7,094人
既卒	45.10%	18.20%	31.00%	53.20%	53.00%	26.80%	
新卒	94.50%	85.60%	88.10%	96.30%	97.40%	93.00%	(6,975人)

**本学  
81.8%**

**本学  
90%**

## 2. 本学の国家試験対策について

合格率100%を目指して、教員が**団結**して学生対応しています！

- 国家試験対策委員会

国家試験対策全体のマネジメントを行う

- ・ 厚生労働省からの情報把握
- ・ 学内教員による国家試験対策講座の調整
- ・ 予備校業者との連携
- ・ 低学力者への継続指導

4年生の国家試験対策講座20コマ（秋～冬）  
1～3年生は年1回、参考書付きのガイダンスの実施

- 国家試験対策室設置

秋からは学内で学習会の開催  
下位20名は強化生としての別プログラム学習

- 担任制度

- ・ 学業不振、単位習得状況のアドバイス
- ・ 相談室 早期学生支援室との連携
- ・ 学生生活全般指導

1年次からの模試と意識付けのガイダンスの実施  
1～3年次のGPAの低い学生（成績不良）は担任からの個別学習指導

- 4年生のゼミ担当教員による個別指導

教員1名に対し学生4名程度の国試までの個別対応

## 2022年度の確認テスト・模試の予定

- ▶ 1年次 . . . 2回
- ▶ 2年次 . . . 2回
- ▶ 3年次 . . . 2回
- ▶ 4年次 . . . 8回（保健師課程はプラス4回）
  
- ▶ 自己の学力の確認と学習の動機付け

### 3. 保護者の皆様へのごお願い

#### ▶ 学生の学習環境の調整

- ・ 毎日の学習習慣の獲得、規則正しい生活リズム
- ・ 安心して学習できる環境づくりをお願いします。

#### ▶ 心身のバランスの確認

- ・ 身体的・精神的な健康状態の確認をお願いします。

#### ▶ 経済的なご協力

- ・ 参考書や問題集の購入、模試や対策講座など自己負担金については別途ご連絡しますので、ご理解いただき、ご協力をよろしくお願いします。

- ▶ 大学・教員は100%合格を目指して、できる限りの指導・支援をしてまいります。
- ▶ 皆様と教員が力を合わせて、将来の看護職を育成していきましょう。
- ▶ 国家試験対策について、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。